

「校長室」通信

第21号

三股町立三股中学校だより

平成31年3月14日(木) 文責: 校長 永山博一

土砂災害防止の絵画 全国表彰(国土交通省)受賞

平成30年度「土砂災害防止に関する絵画」で、1年

田嶋桃一朗君が、全国4411点応募の中、優秀賞(国土交通省事務次官賞)として、全国で15名を受



受賞者(前列右から2番目)

賞しました。県内中学生では1名という賞に見事に輝きました。3月11日(月)に宮崎県庁で授賞式がありました。

絵画の部での表彰、本当におめでとうございます。

妊娠出産経験のお話と赤ちゃん抱っこ

2月20日(水)と3月6日(水)に1年生を対象に、『命に関わる』性教育の授業として、最近出産を経験したお母さんのお話、実際にその赤ちゃんを抱っこする機会がありました。

また、保護者の皆様にも、生徒を通して、名前の由来や出産に係る聞き取りにご協力をいただきありがとうございました。

生徒は、妊娠出産のエピソードや保護者の皆様の命名に関わる心温まるお話を聞く機会、実際に赤ちゃんを抱っこするという貴重な体験をすることができました。

今回の授業では、育休中の本校職員や本校職員の奥様、そのお子さん、お孫さんにも協力いただきました。

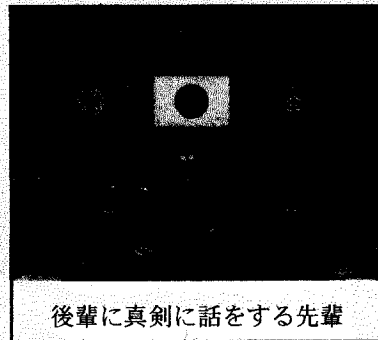


妊娠出産のお話



赤ちゃん抱っこ

先輩の声を聴く会



後輩に真剣に話をする先輩

3月1日(金)に、1、2年生を対象にして、キャリア教育の一環として先輩の声を聴く会を開催しました。

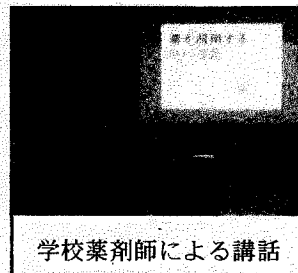
すでに、都城地区の私立高校、国立高専の合格者4名と県立高校推薦内定者6名の代表10人

が、これまでの進路選択における経験やアドバイス、また、入試における面接や討論について、後輩に伝える絶好の機会となりました。

1、2年後には、進路選択をしなければならない後輩にとっては、参考になることが多かったようです。

保護者の皆様におかれましても、ご自身が入試を経験された10年以上前とは、各高校の状況、入試制度にも変化がありますので、新しい情報をもとに、今後ご家庭で、進路について子どもと話題にさせていただくことを願っております。

薬の服用とたばこの害について学ぶ



学校薬剤師による講話

2月27日(水)には、2年生を対象にした健康教育として、学校薬剤師による、『薬の服用』の注意事項や『たばこ』の未成年者の体への悪影響等について学ぶ機会を設定しました。

校長の独り言 『保育園、幼稚園の頃』

先日三股町内の保育園幼稚園の園長先生方との会議がありました。「〇〇保育園」を卒園した子どもたちは、中学校でどうしているかな?と、気にしておられる園長先生方が多くいらっしゃいました。私は、50年以上前小松原町にあるアソカ保育園の卒園です。当時の園舎や園庭、園長先生、たけ組の重久先生のことは記憶にしっかり残っています。「3つ子の魂百まで」ある日遠足が雨になり室内遠足でした。昼頃雨が止み、砂場で弁当をあけた瞬間逆さまに開けてしまい、おかずやおにぎりが全部、泥と砂まみれになってしまいました。食べることのできない弁当を見て大泣きの永山君。その時先生は、たぶん、ご自分の弁当を私の弁当箱に詰め替えて下さり、友達と一緒に楽しく食べられるように配慮して頂いたことを今でも忘れません。優しい先生でした。でも、厳しい先生で、お辞儀の仕方は何度もやり直して、あいさつの大切さを教えて下さったと思います。卒業生の皆さん、これまで多くの方の支えがあったことに感謝です。保育園幼稚園に足を運んで、成長した姿を見てもらってはいかが。